

# 皇學館大学グローバル人材育成ポリシー

## 皇學館大学で育成するグローバル人材像

### 【養成する人材像】

- ア. 日本に対する深い知識と日本人としてのアイデンティティを有する人材
- イ. 異なる言語、文化、価値観を理解し、日本の歴史・文化・社会に関する多様な情報を、特に主要な国際共通語の一つである英語、その他現地語を使って発信ができる人材

### 【卒業後の人材像】

- ア. 職業人として国内外において、他者との多様な関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性を有する人材
- イ. チャレンジ精神と次世代を見据えた社会・地域貢献意欲を有する人材

## 皇學館大学の国際化ビジョン

◎上記の人材を育成するために、次のビジョンにより国際化を進める。

### 【学生の海外留学等の促進】

社会の国際化に対応できる人材育成のために、現地での異文化体験や語学学習の促進を目的として、海外へ毎年 70 名以上の学生派遣を目標とする。

### 【外国語教育の充実】

教育課程の内外における外国語教育の充実及び体系化を図るとともに、e-ラーニング等の自主学習環境整備を行う。また、英語については、卒業時に TOEIC スコア 500 以上あるいは英検 2 級以上、もしくはその同等レベルの英語運用能力を 100 名以上の学生が修得することを目標とする。

### 【外国人留学生の受け入れと学内の国際化】

学生の国際感覚を磨くと同時に、我が国と諸外国との架け橋となる人材を育成するために、毎年 20 名以上の外国人留学生を受入れるとともに、本学のアクティブ・ラーニング施設「百船」<sup>ももふね</sup>の国際交流ゾーンに「グローバルラウンジ」を設置するなど、留学生と日本人との交流を活発化させるための環境整備を行う。

### 【外国における就業力の育成】

外国における就業力の育成を目的とする海外インターンシップに、毎年 10 名以上の学生が参加することを実現する。

### **【外国人留学生の日本での就職支援】**

日本での就職を希望する外国人留学生のために、三重県内の関係機関・組織と連携して留学生の就職支援活動を行う。

### **【海外大学等との連携】**

海外の大学・高等教育機関と協働し、双方向の教育連携・共同研究の推進等を通じて、国際的に活躍できる人材を養成するために、海外協定校の拡充および連携強化を図る。

### **【地域のグローバル化への貢献】**

地方自治体・産業界及びその他諸団体・地域コミュニティ等とのネットワークを強化し、地域の持続可能な維持・発展のための課題をテーマに据えた、地域貢献型の事業に取り組み、国内及び海外に発信する。